

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」 豊田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	2	階段などの段差は比較的小さいため、児童と手をつなぐなど安全配慮を行っております。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	1	4	コミュニケーションなどにより、情報など共有しています。PDCA サイクルを意識して、日々の活動での目標設定、振り返りを明確にしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	3	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2	0	毎年、事業所評価を公開しています。今後も質の向上に努めてまいります。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	5	豊田校来校された方(上長を含みます。)の助言を業務改善に繋げます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	3	アセスメントシートを使用、日々の活動などに活かしております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	1	(他の指導員と協力して)担当支援員が立案しております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3	1	それぞれの状況に合わせて、お子様に負担にならないよう行っています。また、季節ごとにイベントを行うことがあります。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	1	保護者の方のご要望により判断、相談させていただいています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2	1	担当の指導員を中心に、職員間で支援内容などの情報を共有しております。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	1	支援終了後、お子様の様子や、取り組みについて、コミュニケーションを取り、情報共有を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	1	個別支援計画作成にあたり、定期的モニタリングなど行っております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	2	3	ガイドラインの総則の基本活動を念頭に支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	1	お子様の現状を把握している職員が、サービス担当者会議に参加しています。個別支援計画にズレが出ていないかの確認にもなりますので、今後も参加してまいります。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2	1	送迎の関係で、下校時刻の確認など適宜に行っています。また、支援の参考にもなりますので連絡を取り合っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	2	該当の利用者はいません。 ※薬を服用しているお子様のご利用があります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	2	支援の参考にもなりますので、情報共有と相互理解に努めてまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	1	該当利用者はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	2	今後専門機関との連携を深めていく方向で進めてまいります。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	5	現在、そのような交流の場は作っていませんが、今後の課題として認識してまいります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	3	協議会への参加の機会がなく、今後、機会を得ることができたら積極的に参加してまいります。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	集団活動では、送迎時のコミュニケーションによりお伝えできるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	3	送迎時を中心にコミュニケーションを取らせていただいています。送迎時で難しい環境ですが、面談なども利用してまいります。
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	2	0	契約時に、豊田校ご利用にあたっての説明をさせていただいております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	支援後の保護者の方とのコミュニケーションを中心にお話を伺っております。今後も続けてまいります。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	5	イベント時など、保護者の方向士がコミュニケーションが取れるように意識しております。必要に応じて会の開催など行ってまいります。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	迅速な対応を心掛けています。
非 常 時 等 の 対 応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	7	地域住民の招待などは行っていませんが、同じ建物内では良い関係が継続していくように意識しております。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	4	日々のミーティングなどで、意識の共有をしております。今後更に徹底してまいります。
非 常 時 等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	3	契約時、避難先などお話をさせていただいています。また、活動の中で非常災害時の対応を取り入れています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	1	日々のミーティングで共有するようにしております。今後、更に徹底してまいります。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	1	契約時、保護者の方にご説明させていただき、同意を得られてから対応させていただいております。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2	2	保護者の方に確認させていただいております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	4	0	記録に残し、口頭で共有しております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田校 保護者等数（児童数）：23名 回収数：18名 割合：78%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	3	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	6	5	建物の構造上のこともありますが、階段などの段差が比較的小さいため、お子様と手をつなぐなど安全配慮を行っております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	16	1	1	契約時、お困りごとなど様々なお話を伺っております。支援が継続するにつれ、お子様に変化などある場合もあり、その時は臨機応変に対応し、計画にズレが生じないようにしてまいります。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	15	3	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	11	現在、そのような交流の場は作っておりません。今後については検討してまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	1	1	集団活動では、送迎時に保護者の方と情報を共有することとしています。更に密度の濃いものにして行くように努力してまいります
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	1	送迎時を中心に、お話を伺っています。保護者の方のお気持ちを大切に支援を行ってまいります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	11	必要に応じて、保護者の方同士のコミュニケーションを取れる機会を機会があればと考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	6	3	現在、ホームページや LINE などで活動の内容などを発信しています。今年から「きらり豊田校新聞」を出すことになりました。今後も様々な方法で発信をまいります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	1	1	書庫など使用し、意識して取り組んでいます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	4	2	※ 1 名未回答 ご契約時、避難先などお伝えさせていただいています。今後、更に具体的に取り組んでまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	8	4	日々の職員ミーティングなどで共有するようしております。今後、更に徹底してまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	2	1	お様が有意義な時間を過ごすことができるように努力してまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	0	2	指導員は保育士などの資格を保有しておりますが、言語聴覚士の資格を持った指導員は在籍していません。申し訳ありません。在籍することになりましたら、何らかの方法でお知らせできればと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。